

令和6年9月2日

卓球部顧問 様

令和6年度愛媛県高等学校卓球新人大会の運営について（諸連絡）

県高体連卓球専門部委員長 正木 良徳

標記の件について、下記のとおり御連絡申し上げます。

記

1 試合規則について

- (1) 現行の日本卓球ルールを適用する。
- (2) タイムアウトは、個人戦は準々決勝より、学校対抗は決勝リーグより適用する。
- (3) ルール等に関するトラブルは、本部に連絡し指示を受けること。
- (4) 試合球は40mmプラスチック球を**各校で持参し、使用する。本部では用意しない。**
- (5) 服装に関する規定はこれを厳守し、各高等学校の責任において、トラブルの生じないよう部員にも周知徹底を図ること。なお、違反のあったチーム・選手の出場は認めない。
ア ユニフォームは、シャツ・ショーツともJTTAが公認したものであること。ただし、高体連主催大会においては、広告付きユニフォームは使用できない。（競技用服装**メーカーの商標、シンボルマークあるいはネームは、全面積が24cm²以下**でなければ使用できない。）
イ 本年度交付のゼッケンを背面に付すること。
ウ 学校対抗選手のユニフォームは、シャツ・ショーツともに同一であること。
エ ゼッケン用安全ピンへの装飾は、禁止する。ただし、用具メーカーのものは除く。
- (6) 接着剤の使用については、非公認の接着剤や溶剤の使用が発覚した場合は、即時に本大会ならびに上位大会への出場を停止する。

2 試合進行について

組合せに初戦のコート割を記載している。開会式は、初戦に出場するチーム・選手及び審判がアリーナに待機する。コート割は棄権等により変更する場合もある。

○10月26日（土）

男子8:00、女子9:00 開場

男子9:00、女子9:45 開会式・競技 [男女シングルスベスト32決定まで]

○10月27日（日）

男子8:00、女子9:00 開場

男子8:50、女子9:45 諸注意・競技

[男女シングルス決勝まで、男女学校対抗ベスト16決定まで]

○11月4日（月）

8:00 開場

8:45 諸注意・競技 [男女学校対抗決勝リーグまで] ならびに閉会式・表彰式

3 表彰について

各種目3位まで賞状を与える。他、優勝校（者）には優勝カップを授与する。

4 試合及び進行上の注意事項等

- (1) 引率責任者は、学校対抗の場合は校長の認める当該校の職員とする。
- (2) 監督は、校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険）等に必ず加入していることを条件とする。また、「外部指導者申請書」と傷害・賠償責任保険のコピーを大会期日までに専門委員長宛に送付すること。ただし、本年度すでに登録の済んでいる外部指導者については新たに送付の必要はない。
- (3) ベンチアドバイザーについては、四国卓球選手権（四国総体）に準じて次の通りとする。

学校対抗については、申込書の「監督者氏名」に記載されている者がベンチに入ることができる。個人戦については、申込書の「個人戦アドバイザー」に記載されている者または当該高校選手（ゼッケンを着用）がベンチに入ることができる。

申込書の「個人戦アドバイザー」に氏名を記載していない場合は、「監督者氏名」に記載されている者が個人戦のベンチにも入ることができる。

申込みをしていれば、学校対抗と個人戦のベンチに入る者が異なっても構わないが、個人戦に「監督者」と「個人戦アドバイザー」が同時に入ることはできない。
- (4) 学校対抗は相互審判で勝ったチームが報告する。学校対抗のベンチに入ることのできる人員は、登録選手7名・監督1名とする。学校対抗登録選手の変更については、病気等によりやむを得ない場合、所定の用紙に必要事項を記入し（原則、学校長印・顧問印が必要であるが緊急の場合は事前連絡の上、後日提出も可とする）診断書を添え、競技初日の開会式開始時間までに専門委員長に届け出て承認を得ること。また、審判要員は認めない。ベンチは番号の若いチームが本部に向かって左側とする。
- (5) 学校対抗の開始から終了までの間、選手はベンチから離れてはならない。やむを得ぬ理由でベンチから離れる場合は、相手チーム監督の許可を得ること。
- (6) 個人戦は最初のみ相互審判（番号の若いチームから出す）で以後は敗者審判とする。敗者は審判から記録用紙を受け取り、すみやかに試合結果を本部に報告すること。次の試合のコール後、本部で記録用紙を受け取り、審判をすること。ただし、ベンチは番号の若い選手が本部に向かって左側とする。
- (7) 個人戦の1回戦よりアドバイザーを認める。アドバイザー（1名）は、試合開始時または、試合中にベンチに入ることができる。試合途中でコートから離れてもよいが、以後はそのコートには復帰できない。（1度ベンチから離れた試合については、別の者がベンチに入ることもできない。）
- (8) 試合前の練習時間は1分以内とする。
- (9) 学校対抗の監督・登録選手及び個人戦のアドバイザーがアドバイスできるのはタイムアウト時とゲーム間の1分間のみで、他のポイント間やラリー間等に技術的・戦術的なアドバイスをしてはならない。また、個人戦においてはアドバイザーには抗議権はない。
- (10) 学校対抗1回戦のオーダー提出切は男子8:50、女子9:45とし、1回戦のあるチームは全て提出すること。提出されたオーダーの変更は認めない。
- (11) 申込時と監督または個人戦アドバイザーを変更する場合には、大会当日に「監督変更届」を本部まで提出すること。監督変更届は高体連卓球専門部ホームページの各種様式から各自でダウンロードしておくこと。
- (12) ゴミは各チームの責任において処理し、必ず持ち帰ること。

5 本大会に基づく四国高校選抜大会および県高校選抜大会(個人)への出場について

(1) 四国高校選抜大会

要項は後日、愛媛県高体連卓球専門部のホームページよりダウンロードし確認すること。
申込書も要項と同様にダウンロードし、要項に記載してある申込期日を厳守すること。

愛媛県高体連卓球専門部 HP <http://ehimekoukoutakkyu1.g1.xrea.com/>

ア 日 時 令和6年12月22日(日)
イ 会 場 アミノバリューホール(鳴門県民体育館)
ウ 出場資格 県高校新人大大会学校対抗1位および2位のチーム

(2) 県高校選抜個人リーグ大会(兼 全国高校選抜大会予選)

要項等は県高校新人大大会終了後、出場資格を得た選手の所属校に送付する。なお、該当選手が棄権する場合は速やかに高体連卓球専門部(高体連卓球専門部委員長 正木 良徳 celica9988@yahoo.co.jp)まで連絡すること。**個人リーグ大会のリーグ表及び試合順序は愛媛県高体連卓球専門部のホームページよりダウンロードし確認すること。申込は必要ない。**

ア 日 時 令和7年1月13日(月) 9:00 ~

イ 会 場 伊予市民体育館

ウ 出場資格 県高校新人大大会ベスト16の選手を基準に、専門委員会が選考し、推薦する10名の選手。ただし、四国高校選抜大会出場校所属選手及び過去に全国高校総体・国体(予備登録選手も含む)・全日本選手権・全国高校選抜に出場または出場権を得た選手を除く。また、ベスト16の選手から10名を選出できなかった場合はベスト32から選考する。

エ 試合方法 予選リーグA・B組を行い、各リーグの1・2位選手、計4名で決勝トーナメントを行う。(A・Bグループ分けは専門委員会が行う)

オ その他 優勝者は全国高校選抜大会に出場する。

(3) 令和7年度県高校総体の推薦出場校・推薦出場選手

県高校新人大大会学校対抗1~4位の学校および個人シングルスベスト16の選手は、令和7年度県高校総体の推薦出場校・推薦出場選手となる。

○連絡先 〒798-0066 愛媛県宇和島市文京町5番1号

愛媛県立宇和島南中等教育学校 高体連卓球専門部委員長 正木 良徳

TEL : (0895)22-0262 MAIL : celica9988@yahoo.co.jp

(各大会の申込先とは異なるので注意すること。)

○申込先 〒795-8502 愛媛県大洲市大洲737番地

愛媛県立大洲高等学校内 愛媛県高体連卓球専門部事務局

高体連卓球専門部副委員長 入田 圭司

TEL : (0893)24-4115 MAIL : ehimekoutairentakkyu@yahoo.co.jp

(こちらは大会申込先であり、大会に関する問い合わせは上記の連絡先に問い合わせること。)